

民舞の動画を作って YouTubeにアップしたい！

日時：令和2年12月24日(木) 4限目11:20~12:05

場所：美川小学校

発表会に向けてみんなでたくさん練習してきましたが、今年はコロナの影響で中止となりました。せっかく練習してきたので誰かに見てほしいと思っていたところ、事業の応募をを知り応募しました。

この動画で誰かが笑顔になって、民謡のことを知ってもらえたら嬉しいです。

動画内容

出演	白山市立美川小学校	小田 蒼華(あおな)	6年
		小田 陽翔(はると)	4年
能美市立福岡小学校		小田 紗那(すずな)	2年
		宮山 裕里那(ゆいな)	3年
		宮山 和紬奈(なつな)	1年

加賀ハイヤ節

石川県白山市白峰地区に受け継がれている賑やかな民謡です。白峰の人たちが谷や峠を越えて福井県へ行った時に、そこで唄われていた「ハイヤ節」を覚えて持ち帰ってきました。この曲を全国大会などに紹介するとき、加賀の唄であることから「白峰ハイヤ節」と言わないで「加賀ハイヤ節」と言いました。

三条凧ばやし

三条市で唄われる民謡です。毎年6月に三条市で行われる凧のお祭りがあり、地元の人はそのことを「タコ」と呼ばずに「イカ」と呼ぶそうです。歌詞では、「イカ」と「タコ」とが混在しています。踊りは両側から現れてイカ合戦のイメージをしています。左右が赤組白組を表し、組み踊りはイカ合戦でイカが絡み合う事を表しています。途中で凧を揚げる人、凧の役で踊る場面があるので、見てください。

といちんさ

富山県五箇山地方に生息する日本一小さい鳥「サイチン(みぞさざい)」が、水屋の樋(とい)のそばで遊んでいる様子を「トイのサイチン」と言っていたものが詰まって「といちんさ」となりました。春を告げるサイチンの歯切れの良い鳴き声や軽やかな動きが唄のテンポや明るさにも現れています。

ソーラン節

小学校の音楽の教科書、YOSAKOIソーラン、南中ソーラン等でたくさんの方々に知られている民謡です。北海道でニシン漁の際に唄われた作業歌で「ソーラン ソーラン」のはやし言葉にちなんで「ソーラン節」と呼ばれるようになりました。

鮎売唄

秋田県の民謡です。奇抜な衣装を身にまとい、太鼓をたたきながら鮎を売り歩く商人が客寄せの際に歌っていた歌です。